



Lend a Hand

Prêter main-forte
Hilf auch Du
Tendi la mano
手を貸そう
이웃에 도움의 손길을

Dê a Mão ao Próximo
Una Mano Solidaria
Sträck ut en hand

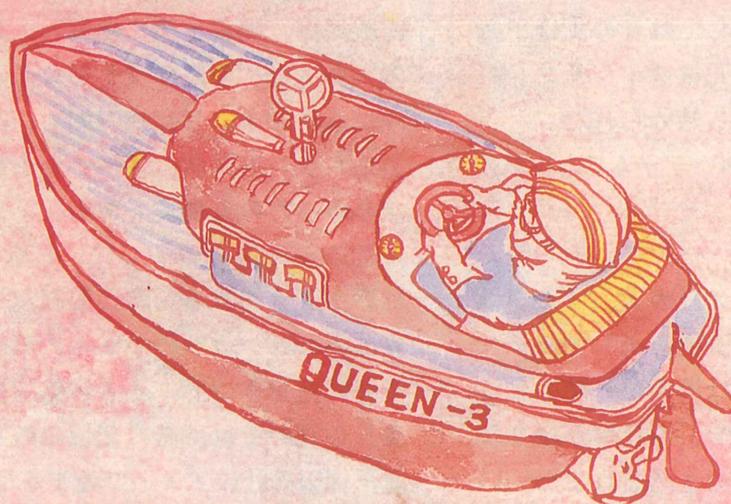
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2003—2004

ガバナー月信

No.
10

ガバナーメッセージ	2	名古屋西RC創立50周年記念	14
国際協議会に参加して	4	豊川RC創立45周年記念	15
東名古屋分区IM報告	6	地区ロータリー財団委員会からのお知らせ	15
西名古屋分区IM報告	7	国際大会情報	16
雑誌月間に寄せて	8	100周年記念ポスターコンテスト	17
次年度地区指導者会議	10	地区青少年交換プログラム三者懇談会	18
ローターアクト海外研修	11	文庫通信	18
WCS活動視察旅行の報告	12	出席報告	19

4月 は、雑誌月間です。

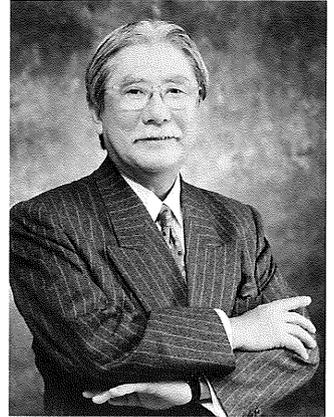


ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2004年4月1日発行

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 豊島 徳三
〒491-0873 一宮市せんい2-5-11 豊島株式会社 一宮本店内
TEL 0586-75-7071(代) FAX 0586-77-1581
E-mail : governor03-04@rotary2760.org

4月

ガバナーメッセージ
Governor Message



歌によせて

第2760地区ガバナー 豊島 徳三

2003年1月、世界中の全地区から、新年度ガバナーとして活躍を期待された。ガバナー・エレクトが所謂、国際協議会に出席し、受講の為集合した。会議の日程、内容をご存知の通りであるが、そこで「歌」について触れてみたい。

毎朝8時45分に本会議が始められる直前、大体8時30分頃、名前は失念し申し訳ないが、確かケンタッキー州出身の、米人としては身の丈は小柄でもガッチリとした体格の「元気者オジサン」の指導により、合唱をする所から始められた。

「この素晴らしき世界」ルイ・アームストロング
「ユー・ネバー・ノウ」

「シエリトリンド」 等々

その日、その朝により、アメリカ人、メキシコ女性、ヨーロッパの人々がお国柄を出してステージで歌を披露し、メロディーは原曲でも詞のどこかにロータリー、ロータリアン、奉仕等が織り込まれている。知らず知らずに引き込まれてつい口ずさんでしまっている自分に驚いたものだった。

私達日本人は、ビチャイ・ラタクル会長のご希望で3日目だったと思うが、「手に手つないで」を壇上で日本語でお披露目した。

民族も異なる、言語、慣習も異なる人々の中で緊張をほぐし、心を融和させる、リラックスさせる目的であったろうが、確かにその効果は実感できた。

現代ではカラオケの普及から、プロの歌手も真っ青にさせる程の歌の達人もロータリア

ンの中にも多い。しかし私などは、音痴そのもので、小学唱歌か軍歌しか知らない世代。

明治新政府では、明治14年「音楽取調掛」という役目が文部省に任命され、井沢修二なる人物、恩師の米人、ルーサー・メイソンの協力を得て「小学唱歌集」を編纂した。目指す所は情操教育の一環としたが、時代背景はそれを許さず、やがて、国威昂揚、国家主義に変質し、軍歌となってゆくのであった。やはり全くゼロからの作曲も仲々思うにまかせず、ご存知の如く、スコットランドやアイルランド民族、スペインの曲からのアレンジが多かったのも事実である。

他のジャンルの一つに、校歌、寮歌、応援歌、社歌が考えられる。特に旧制高等学校の寮歌は弊衣破帽のバンカラの中から、第一高等学校の鳴呼玉杯に花をうけて……。第三高等学校の紅萌ゆる丘の花のそれは特に記憶に残っており、都の西北早稲田の杜に……。で始まる早稲田大学校歌や、若き血に燃ゆるもの……。は慶応大学の応援歌で、直接大学に関係ない方もよくご存知のものだ。(慶応は実は塾歌という校歌に当たるものがあるが一般には余り知られていない)。近来は商業ソングが真っ盛りで、企業イメージ、商品イメージ作りに大いに役立っている。

ロータリーでは、例会、諸会合でロータリーソングを唱う習慣がある。創立時はポール・ハリス氏から数えて5人目会員に当たる、印刷業、ハリー・



ラグルスが歌ったのが始まりで、会を楽しく、和やかにするのが目的と想像される。

1935年前後、「ロータリーの日本化」が提唱された時代に「奉仕の理想」「我等の生業」が作られた。当時は「大連宣言」などという穏やかでない言葉が交わされ「楽しく、和ませる」というよりも、国家主義的な、プロパガンダ的な雰囲気も否定出来ない。

私達がアナハイムで恥ずかしながら変声を張り上げた、「手に手つないで」は1952年、東京ロー

タリークラブの矢野一郎さんの作詞・作曲によるものであり、1953年。神戸オリエンタルホテルで開催された、第61地区大会の時、夜のカクテルパーティの席上、最後に「手に手つないで」を歌う時、出席した全会員に手に手をつながせて円陣を作らせたのは、大会S.A.A.小曾根真造さんの気転であったと伝えられている。以後、この歌に合わせて手をつなぎ合うのが日本のロータリーの慣例となったのである。

我等の生業 (1935~36)

作詞 高野辰之

作曲 岡野貞一

1. 我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン
我等の集い
2. 奉仕に集える我等は望む
正しき道に果をとるを
人の世挙りて光を浴みつ
力を協せて争忌むを
お、ロータリアン
我等の集い

奉仕の理想 (1935~36)

作詞 前田 和一郎 (元京都RC)

作曲 萩原 英一 (元東京RC)

奉仕の理想に集いしともよ
御国に捧げん我等の生業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄よ
我等のロータリー

四つのテスト

作詞 水谷 暢宏

真実か どうか
みんなに 公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

それでこそロータリー (1951~52)

作詞作曲 矢野一郎 (東京RC)

1. どこで会っても やあとと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー
2. 笑顔笑顔で 語り合おうよ
心心で 結び合おうよ
みんな世の為 働き合おうよ
それでこそ ローローロータリー
3. どの国にも 友が居るよ
みんな一つの 輪になろうよ
同じ心で 親しみ合おうよ
それでこそ ローローロータリー

手に手つないで (1951~52)

作詞作曲 矢野一郎 (東京RC)

1. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで 作る友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
お、ロータリアン お、ロータリアン
2. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで 作る友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界と共に
お、ロータリアン お、ロータリアン

国際協議会 に参加して

ガバナーエレクト 大島 宏彦

午後の名古屋空港でチョコをもらって着いたロサンゼルスは同じ日の午前です。「今年はバレンタイン・デーが二度ある」と喜んでいると、大学のキャンパス前にはテントが張られ、バラの花束が山積みでした。だが買っている学生は全員が男性、聞けばこの日は男性が女性に花を贈る日なのだそうです。「スタートから見込み違いでは思いやられる」と予想した通り、翌日から一週間のロータリー漬けが始まりました。

会場のアナハイム・ヒルトンホテルでは、登録手続きや会場見回りもそこそこに、合同礼拝が始まりました。非公式日程ですが、仏教・キリスト教・ヒンズー教・イスラム教・ユダヤ教がそろうのは、さすがロータリーです。仏教の祈禱者は2750地区ガバナー、仲田品川寺住職の夫人、恵津子さんでした。就任前に死去されたマジアベ現RI会長夫人追悼の言葉に始まる長い祈禱を、日本語で朗々と捧げられました。

若手役員時代以来、三十年振りの缶詰生活、もちろん外国での研修は初めてです。遅刻すると叩き起こされると聞いていた通り、会議が始まると係が空席をチェックします。ですから毎日二回の本会議は配偶者を含め一千人以上が着席して壮観です。夫婦ともに太った組と隣り合うと、私の席が半分くらい占領されてしまいます。日本語の同時通訳はありましたが、一緒にジョークを笑えない悲哀を散々味わわれました。

しかし会議の進行は「さすが長年の積み重ね」と感心します。雰囲気盛り上げる本会議や会食は全員が一緒ですが、大事な討論は英語・仏語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・日本語に分かれて徹底的に理解させ、われわれがサインする書類も日本語です。その代わり本会議では「すべてのロータリアンが毎年」だけだった財団の募金目標が「一万円を」と具体化され、そこに「必ず」のニュアンスさえつきます。

会員増強の陰に霞みがちだった職業倫理が、独立の討論項目に取り上げられたのは進歩でした。本会議でビチャイ・ラタクル2002-3年度RI会長が「過去に基き、未来に焦点を」と、エンロン倒産を例に厳しく倫理向上を訴えた講演をされ、それを受けたグループ討論で設定された事例も適切で、リーダーの指導内容も納得です。現役経済人の登用に悩んでいる当地区は、さっそく目標に取り込むことにしました。

今年の強調事項「識字率向上」「ロータリー家族」「保健」「水」も地区目標にも引用しましたが、日本でどう推進するかとなると、頭をひねります。身の回りにも外国人労働者とその家族のことばの問題が起きていますし、水や健康は「環境」として、万博のテーマにもなっていますが、やはり開発途上国の切実さは違います。国際協議会に先立って一週間、英語で研修を受けたリーダー方も、苦勞されたようです。

逆に2760地区最大の課題、愛知万博の開催と、そこでのロータリー館建設が、研修でリーダーから話題にされることはありませんでした。討論の間に発言の機会を見付けては、こちらから強引に話題にしてみました。それでもロータリー館の活用とか、援助の話には発展して行きません。そんな中で岐阜・三重の竹腰兼壽2630地区ガバナーが、同じ中部の立場に立った応援発言をされたのには、感謝しました。

万博の「モリゾウ・キッコロ」バッジを、食事で隣り合った外国のガバナー仲間などに、お土産代わりに差し上げて宣伝に努めました。そうはいつでも万博開催はもちろんのこと「愛知」の地名を知っている人さえ皆無でした。そんなこともあろうかと、バッジの台紙の裏に世界と日本の地図と博覧会の会期を、特に印刷してもらったのですが、ロータリー館の説明までは手が届きません。やはりPRは難しいことです。

「名古屋」を知っていた人は「愛知」よりはまして100人中2-3人の割でしょうか。中部国際空港開港を話題にした人もいませんでした。しかし今年5月のロータリー国際大会が開かれる大阪に行く予定の人はかなりありました。それでも大阪大会の案内カウンターは会期の前半で閉鎖されてしまい、あとは国際祭りの夕べで日本の参加者が大会シンボル入りの法被と扇子を持ち込んで踊り、盛り上げただけでした。

力が入っていたのは2005年6月18日から米国シカゴで開かれる次回の100周年記念大会でした。その時の入出国手続きがどのくらい緩和されるかも分からない状況の中で、参加者の目標提出を求められました。このあと5月中旬に各地区で100周年委員会と委員長を任命し、RIに届けることになっています。この機会に別の大陸同士のクラブが「双子クラブ」の関係を結ぶなどの祝賀企画も奨励されています。

それでも今年度RIテーマ「CELEBRATE ROTARY=ロータリーを祝おう」は当地区の今年度目標としてもぴったりです。私どもの先輩は早くから、ロータリー100年と万博開催が重なる年を記念して、万博会場のロータリー館建設を進めました。無事完成させて運営に万全を期すのは、今年度の全会員のつとめです。そのためには恒例になっている行事や継続寄付であっても犠牲にする覚悟が必要です。

しかし私どものロータリーは、世界をつなぐ有力な民間団体です。万博で私どもが世間に訴えようとしているのも、そのことです。会員・クラブ・地区・RIがうまくつながらないと、せっかくの「お祝い」が実を結びません。「あとの祭り」の借金だけ残っては、先輩の長年の苦労も水の泡になります。最大の努力と細心の注意の必要を痛感しています。地区の全会員のご理解とご協力を、今まで以上をお願いします。

会期中半日だけの自由時間に、私ども夫婦は岡崎南RCの紹介で、25キロ離れたニューポート・バルボアRCの例会に参加しました。同クラブはニューポートビーチという港町にあって、この日もオーストラリア、ニュージーランド、インドのガバナーと一緒に招くという、国際交流に積極的なクラブです。私にとって初体験でしたが、ロータリーの良さを実感できました。お世話になった皆様に深く感謝を捧げます。

この種の報告は百万行の文章より、一枚の写真が優ります。私自身はカメラを持ち歩かないので、手元にお見せできる写真はありませんが、専門家が会場で写した数千枚の写真が <http://www.rotaryint.com/photos/> に公開されています。一日ごとに整理されていて、だれでもアクセスできますから、興味のある方にはそれをご覧頂くこととして、ここは文章だけの報告にとどめます。



東名古屋分区 I M

○○○テーマ○○○

「地球 MY LOVE ～あなたは何ができますか～」

日時：2004年2月24日（火） 場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

名古屋錦RC 日比野 啓二



大きな感動の余韻を私たちは決して忘れることはないでしょう。

式典は東名古屋分区・長谷川正孝ガバナー補佐の点鐘から始まり肅々とした雰囲気の中、つつがなく進み、豊島徳三ガバナーのご挨拶の後、



「誰にでもできる環境問題へのかかわり」のテーマにて加藤尚武鳥取環境大学学長の講演に入りました。加藤学長は「地下水や石油といった枯渇型資源から脱却することが現代社会の課題」など難解なテーマを分かりやすく丁寧に解析され記念講演に相応しい問



題提起となりました。その後、「自然にやさしい実践活動報告」として5名のプレゼン

ンターに発表して頂きました。スライドを用いた発表と一人一人の個性がマッチした秀逸な心に残る報告に大きな拍手が会場に鳴り響きました。名東RC藤野進君、瑞穂RC松井善則君、名北RC渡邊泰彬君、東山RC吉田輝利君ならびに錦RC三浦俊彦君の5名の

プレゼンターに深く感謝申し上げます。その後、環境省環境カウンセラー篠田陽作先生の講話「自然と暮らす」に更なる感銘を受けました。ガバナー総評の後、長谷川正孝ガバナー補佐より時期東名古屋分区ガバナー補佐神田肇様のご紹介並びにご挨拶にて式典は終了しました。すべての場面に新鮮な感動と喜びがありましたことを強調いたしたく存じます。

18時30分より足立恒一IM実行委員長の挨拶で始まりました懇親会の盛り上がりは最高でした。今回のホストクラブを務めました錦RCは歴史も浅く、会員数の少ないクラブですが、全員力を合わせ真摯に取り組みました証が得られたように思われてなりません。IMに参加していただきましたすべての皆様方に心より厚く御礼を申し上げます。不行き届きの点につきましては何卒ご容赦下さいますようお願い申し上げます。



西名古屋分区 IM

◎◎◎テーマ◎◎◎

「輝け！友情のかけ橋」——世界から日本へ——

日時：2004年2月18日（木） 場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

西名古屋分区ガバナー補佐 岡田 守功

本日2月18日午後8時を以ってRI2760地区西名古屋分区のインターシティミーティングは無事済みしました。次年度からインターシティミーティングは開催されないとのことです



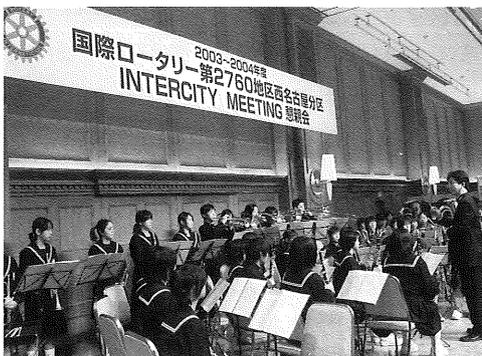
ら、IMだIMだと準備していたのに、全く亭主の事など何も気にしていなかったようでした。中年夫婦、いや老年夫婦間の断絶をつくづく感じました。

会場で、予行練習し

ので、これが当分区の最後のIMとなることでしょう。本年度は、IMを開催するかしないかは各分区の判断にまかせると、豊島ガバナーから有難いお言葉がありました。私達名古屋西南RCでは、ガバナー補佐を受けるといふ話のあった時からIMは既成の方針となっていたようでして、クラブ内で小生がガバナー補佐を引き受けるはめになったことは、IMの実行委員会メンバーが殆ど決まっていた事も要因の一つでした。この実行委員会は、委員長の大塚先生の人柄の良さと相俟って本当に良くまとまっています、委員会の開かれるのが楽しみの一つともなっていました。見栄を張るところはしっかり張り、けちるところは徹底的にけちり、計画は着々と進みいよいよ当日となりました。小生は家を出る前に3回もたて続けにトイレに行くほど緊張していました。家内が不思議そうに、“貴

方、急に前立腺肥大になったの”と聞きました。当の本人が半年も前か

ましようとして椅子から立ち上がろうとすると、ズボンと椅子の間でかなり強い静電気がパチンと下肢にきました。なんとかならないかと思ったら、又パチンと来て気になって気になって仕方ありませんでした。点鐘の鐘がないとか、パンフレットと手元の原稿が違っているとか、多少慌てさせられる場面もありましたが、本番に入ると、とちりつつも名司会の内にユーモアのある大塚実行委員長の開会宣言、森会長の優しい歓迎の挨拶、豊島ガバナーのざっくばらんなお話でとても和やかな雰囲気、会は進行しました。特別講演の小林哲夫講師のお話も素晴らしく、2部のチェリッシュの美しい歌声も会をいやがうえにも盛り上げてくれました。参加の皆様はみんな楽しそうでした。私一人、またパチッと静電気にはじかれ、その後もいつまたパチッと来るのかとずうーっと気になって、最後まで変な具合に緊張していました。しかし、皆様のご協力が無事、楽しくIMを開催できました事を心より感謝しています。有り難うございました。



雑誌月刊 に寄せて

地区広報委員会 委員長 塚本 胤男

ロータリーの友はR I世界とつながった血管であり、日本中のロータリアンを結ぶ血液です。ロータリーの友は生涯の友。今年も「雑誌月刊」の4月度がやってきました。月刊誌「ロータリーの友」普及のための月刊です。すでに皆さんご承知のとおり「ロータリーの友」の購読はロータリアンの三大義務（会費納入、例会出席、機関誌購読）の一つです。「ロータリーの友」は日本でR I公式地域雑誌として1980年に認定されました。「ロータリーの友」を読むことが英文の公式機関誌「ザ・ロータリアン」を読むことと同等で、その代わりを果たすことになったのです。

○「ロータリーの友」は日本におけるロータリアンの機関誌であります。

「ロータリーの友」は、地区ガバナーの委嘱を受けて発行されているロータリアンのための機関誌であります。機関誌として「友」はロータリアンがロータリー・ライフを深めるため、またクラブが国際ロータリーと直結しているという確認のためにも必要な媒体であります。

○「ロータリーの友」はロータリーについての情報誌であります。

ロータリアンのための機関、情報誌であります。

○「ロータリーの友」はロータリアンの公開討論の場であります。

ロータリアンとしての意見の開陳や経験、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が、堂々と議論し、交流をはかる「広場という空間」を提供します。「友」誌の従組みのページがそれです。この広場にはたくさんのロータリアンがやってきて話し合い、旧交を温め、新しい出会いを喜ぶ、……。そんなロータリアン達が行き交うことのできる「友」をイメージしています。

毎月定期にお手元に届く「友」は、もっとも効

率よくロータリー情報を得ることができ、多くのメンバーの意見や経験を見たり読むことができる、ロータリアン共有の宝物であります。

50周年を迎え「ロータリーの友」

「ロータリーの友」は地区ガバナーの機関誌として、1953年1月に広い意味でのロータリー・インフォメーションの普及をその目的として発刊。2003年1月で創刊50周年になりました。

創刊当初は発行部数が3,300でした。50年後の2002年8月号では、122,400部に及び通巻596号を数えています。

ロータリーの友事務所

東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8F

TEL 東京03-3436-6651

FAX 03-3436-5956

○4月はロータリーの雑誌月刊

ロータリアン誌おとび地域雑誌(ロータリーの友)などの購読と活用促進に役立つプログラムを行う月間です。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及を図ることを目的としています。

○「友」は会員の購読費で発行されています。

「ロータリーの友」誌は、1冊、定価、200円(消費税、送料別)

まさに1996～97年度の松本宏パストガバナーが言われましたように「ロータリーの友」はロータリアンにとって百科事典であり、教科書であり、ガイドブックであり「生涯の友」なのです。また私たち、クラブ会員同士はロータリーの理想で結ばれた終生の「生涯の友」です。この「ロータリーの友」をいつも書斎の棚に置き思索のひとつときにページを開き、生き生きとしたロータリー活動の友情の糧にしていこうではありませんか。

2760地区は「ロータリーの友」への投稿が少ない

ロータリーの友 地区委員 松前 憲典

「ロータリーの友」編集長の二神典子さんは、昨年10月24日広報・雑誌合同委員長会議で、「ロータリーの友」についてスピーチされました。

ロータリアンの皆様は、「ロータリーの友」にもっと親しんでいただきたい。また当2760地区は「ロータリーの友」への投稿が全体から見れば少ないと思います。どうか、これからはどしどし応募

してください。「ロータリーの友」はロータリアンの皆様のお役に立つ情報がたくさん入っています。本欄に大事に飾ってあるのではなく、親しみを感じてロータリアンの皆様がいつも持ち歩いてください。ボロボロになってしまう・・・そんな「ロータリーの友」でありたいと思っていますと述べられました。

ご投稿をお待ちしています

○Rotary at Work

- ・ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。
- ・写真と150字程度の説明文。記念写真(集合写真)は掲載できません。

○新世代のページ

- ・インターアクト・ローターアクト、青少年交換学生など新世代の人々の活動や取り組みをカラー写真で紹介。
- ・写真と150字程度の説明文。記念写真(集合写真)は掲載できません。

○掲示板

- ・新クラブ・仮クラブ、事務所住所変更、例会変更などを掲載。
- ・各種変更は早めにお送りください。

○友愛の広場

- ・エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。
- ・1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

○言いたい 聞きたい

- ・「ロータリー」ならびに「ロータリーの友」について感じたこと、建設的な意見、疑問・質問、問題提起など。また、本欄に掲載の意見・質問に対する回答・意見など。
- ・800字以内。

○ロータリー・レポート

- ・ロータリークラブならびに地区の活動を紹介。
- ・600字以内。関連写真があれば添付してください。

○卓話の泉

- ・「クラブ週報」「クラブ会報」に掲載されている卓話の中から、客観的内容のもの、ミニ知識となるものを選び、要約して掲載。
- ・卓話の掲載された週報をお送りください。

○ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

- ・1か月に1人はがき1枚に3句(首)まで。

○私の宝物

- ・家族、ペット、コレクションなどの宝物を写真で紹介。
- ・写真と50～100字の説明文。

○わが社の経営理念

- ・ロータリアン企業の経営理念を短く紹介。
- ・経営理念に併せ、社名と業種を書き添えてください。

○内外よろず案内

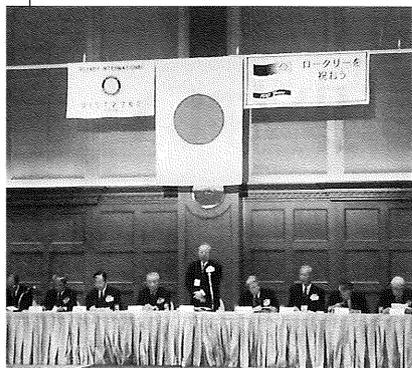
- ・国内外の会員間の趣味の交換、催し物案内、尋ね人、探し物など。
- ・200字以内。

○お願い

- ・クラブや地区の活動紹介の原稿または写真は、活動後1か月以内にお送りください。時間が経過した原稿や写真は掲載できません。
- ・パソコンの場合は、プリントアウトした原稿にフロッピーディスクを添付してください。手書きの場合は、必ず原稿用紙に、楷書でお書きください。
- ・デジタルカメラで撮影した写真は、プリントに合わせデータを送ってください。データの形式は、JPEG, BMP, EPS, TIFFをお願いします。Eメールで送られる場合も、解像度を下げないで下さい。
- ・フィルムカメラで撮影した写真の場合は、必ずプリントを郵送してください。(Eメールでは送らないでください)。
- ・ご所属のクラブ名、連絡先の住所、電話・ファックス番号、(Eメールアドレス)を必ず記入してください(編集にあたって、ご連絡をさせていただくことがありますので、昼間に連絡を取れるところをご記入ください)。
- ・お送り頂きました写真は、原則として返却いたしません。
- ・写真ならびに原稿は「友」英語版、「友」ホームページに掲載させていただく場合があります。
- ・取捨選択は、ロータリーの友常任委員会ならびにロータリーの友常任委員会ならびにロータリーの友事務所編集部にご一任ください。ご投稿多数につき、誠に勝手ながら、掲載・非掲載のご通知は出しておりませんが、送付後6か月をめぐりにご判断ください。

次年度地区指導者会議

日時：2004年2月27日（金） 場所：名古屋観光ホテル



2004-2005年度地区指導者（委員長）会議が豊島徳三ガバナー・大島宏彦ガバナーエレクト・高橋治朗ガバナーノミニ、研修リーダーの福田PDG・加納・内藤・太田・岡部の各PDGはじめ次期地区委員長・スタッフ総勢59名の出席のもと、2月27日午後3時半より名古屋観光ホテルにて開催された。大島ガバナーエレクトより、アナハイムでの研修の報告、次年度RIテーマ「CELEBRATE ROTARY」「ロータリーを祝おう」についての説明があり、それに基づき以下4つの当地区方針が提示された。

1、愛知万博のロータリー館建設と運営を成功させる。
 2、職業奉仕をロータリー活動の原点として認識する。
 3、ロータリーが世界をつないでいることを忘れない。
 4、100周年をお祝いだけに終わらせてはならない。
 続いて福田清成次期地区研修リーダーより、委員長の

リーダーシップについてのお話があり、最後に内藤明人2005国際博委員長から次期最優先事業である2005国際博についての現状報告およびお願いがあり、無事全ての議題を終了した。各委員長は夫々次年度に向けて決意を新たにされたことと思う。

17時半過ぎから懇親会に移る。7つのテーブルに分かれて和気藹々の懇親会。全く不安が無い訳ではないが、次期へ熱い決意をし、定刻19時半お開きとなった。



次 第

司会：次期地区スタッフ 井元 明正

- 15:30～
1. 開会の言葉
 2. 出席者紹介
 3. ガバナーエレクト挨拶
次年度地区方針について
 4. 委員長リーダーシップについて
- 16:45～
5. 議題
 - 1) 地区委員会予算について
 - 2) 地区委員会開催のご案内について
 - 3) 各委員会活動報告及び活動費の請求について
 - 4) 各委員会とガバナー事務所メンバーの連携について
 - 5) 各地区委員会とガバナー事務所の事務分担について
 - 6) 地区委員会・各種委員長会議・委員会主催行事への地区役員（ガバナー・カウンセラー・PDG・ガバナー補佐・地区幹事・担当副幹事）の出席について
 - 7) 地区事務所について
 - 8) 地区協議会及び地区大会について
 - 9) ガバナー月信について
 - 10) その他
- 17:30～
6. 閉会の言葉
- 17:45～ <懇親会> 司会：次期地区副幹事 杉浦 典男
- ガバナー挨拶
乾杯
・・・懇親・・・
- 19:30～ お開き

- | | |
|---------------------|-------|
| 次期地区副幹事 | 吉田 敬三 |
| 次期地区幹事 | 安藤 重良 |
| ガバナーエレクト | 大島 宏彦 |
| 〃 | 〃 |
| バストガバナー | |
| 次期地区研修リーダー | 福田 清成 |
| 次期地区会計長 | 近藤 久二 |
| 次期地区幹事 | 安藤 重良 |
| 〃 | 〃 |
| 〃 | 〃 |
| 〃 | 〃 |
| 〃 | 〃 |
| 〃 | 〃 |
| 次期地区事務所運営委員会
委員長 | 安藤 重良 |
| 次期地区副幹事 | 吉江 源之 |
| 次期地区副幹事 | 永岡 滋 |
| 次期地区監事 | 加藤 千麿 |
| ガバナー | 豊島 徳三 |
| 次期地区研修リーダー | 福田 清成 |
| 次期地区幹事 | 安藤 重良 |



国際ロータリー第2760地区

ローターアクト 2003~2004年度海外研修

地区ローターアクト委員 服部 良男

2004年2月7日7時より田中孝一地区代表を団長に、地区ローターアクト委員の遠山亮郎様、服部良男を含め総数20名で名古屋空港に特別室で結団式を行

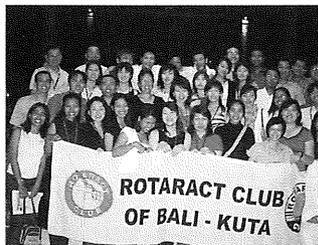


ローター到着空港にて

なった。地区ローターアクト委員会の加藤康治委員長、高木副委員長、坪井委員にお見送りいただき、一行は、9時50分名古屋空港を後にシンガポール経由バリ島へ向かった。二日目は、朝よりバスで、ガイドのチャク・バグス氏の流暢な日本語でバリの人口の90%を占めるヒンズー教とヒンズー教の村の生活を勉強しながら、国立博物館とヒンズー教のお寺を見学し、その後テンパスール空港から、13:00発のガルーダ航空で空路ジョグジャカルタへ向かう。空港からヒンズー教のプランバナン遺跡を見学しながら、ヒンズー教の伝統を学ぶ。ホテルにて、6時半より、RID3400地区のジョグジャカルタ地区の20名を超えるローターアクターと交流会を持った。交流会は、お祈り後、地区代表のKAKAさんの挨拶、地区のガバナー補佐のKeliek J. Soegiart氏が挨拶の後田中孝一代表の英語の挨拶で始まった。英語の自己紹介あと、ディスカッションが始まる。ジョグジャカルタには7つのロータリークラブ、4つのローターアクトクラブがあり、学生のまちであるので、ほとんどが学生である。会員の確保の問題を英語、日本語、インドネシア後での苦労しながら討議が続いた。その後食事をしながら、プレゼントの交換後懇親会が催され若いアクターたちの熱い交流は夜遅くまで続いた。翌日、朝早く、ホテルを出発後1970年代に修復が行な



ロータージャカルタ交流会



ローターバリ島で交流会

われた、仏教のポロブドール遺跡を仏教とヒンズー教の違いを聞きながら見学した。昼食をしたホテルに、昨日のローターアクターが予告もなく、待っており、新たに、心こもったお土産をわざわざ届けてくれたこと、また空港にも他のローターアクターが見送りに来てくれたことは昨晩の交流がいかに友好を深めたかの証でもあった。バリへ戻りそのままホテルへチェックイン後、バリのクタ・ローターアクトクラブとスヌル・ローターアクトクラブとの交流会に出発、たまたま台湾からローターアクターも訪問しており、3ヶ国でまさに国際交流が始まった。この交流を実現していただいた、バリ・タマンロータリーの会長エカ・イスカンダール女史と2000-01年の会長である、まきこ・イスカンダール女史が通訳をしながら、英語とインドネシア語で自己紹介、バナー交換、プレゼント交換と進み、1時間もすると長い友人であったかのようににぎやかな会になった。この会をホストしていただいた、バリ・タマンロータリーはインドネシアで5つある女性ばかりのロータリークラブである。なごり尽きないなか、日本の女性ローターアクター二人の詩吟と全員での記念写真で交流会を締めた。本年度の地区テーマ『日本』あなたは日本のよさに気づいていますか』に基いた大変よく企画された研修旅行であった。2つの交流会での両国ローターアクターの真剣な英語での会話と笑顔が大変印象に残り、今後もこの海外研修旅行を継続させなければと心に誓い帰路についた。

わられた、仏教のポロブドール遺跡を仏教とヒンズー教の違いを聞きながら見学した。昼食をしたホテルに、昨日のローターアクターが予告もなく、待っており、新たに、心こもったお土産をわざわざ届けてくれたこと、また空港にも他のローターアクターが見送りに来てくれたことは昨晩の交流がいかに友好を深めたかの証でもあった。バリへ戻りそのままホテルへチェックイン後、バリのクタ・ローターアクトクラブとスヌル・ローターアクトクラブとの交流会に出発、たまたま台湾からローターアクターも訪問しており、3ヶ国でまさに国際交流が始まった。この交流を実現していただいた、バリ・タマンロータリーの会長エカ・イスカンダール女史と2000-01年の会長である、まきこ・イスカンダール女史が通訳をしながら、英語とインドネシア語で自己紹介、バナー交換、プレゼント交換と進み、1時間もすると長い友人であったかのようににぎやかな会になった。この会をホストしていただいた、バリ・タマンロータリーはインドネシアで5つある女性ばかりのロータリークラブである。なごり尽きないなか、日本の女性ローターアクター二人の詩吟と全員での記念写真で交流会を締めた。本年度の地区テーマ『日本』あなたは日本のよさに気づいていますか』に基いた大変よく企画された研修旅行であった。2つの交流会での両国ローターアクターの真剣な英語での会話と笑顔が大変印象に残り、今後もこの海外研修旅行を継続させなければと心に誓い帰路についた。



ローター寺院にて

わられた、仏教のポロブドール遺跡を仏教とヒンズー教の違いを聞きながら見学した。昼食をしたホテルに、昨日のローターアクターが予告もなく、待っており、新たに、心こもったお土産をわざわざ届けてくれたこと、また空港にも他のローターアクターが見送りに来てくれたことは昨晩の交流がいかに友好を深めたかの証でもあった。バリへ戻りそのままホテルへチェックイン後、バリのクタ・ローターアクトクラブとスヌル・ローターアクトクラブとの交流会に出発、たまたま台湾からローターアクターも訪問しており、3ヶ国でまさに国際交流が始まった。この交流を実現していただいた、バリ・タマンロータリーの会長エカ・イスカンダール女史と2000-01年の会長である、まきこ・イスカンダール女史が通訳をしながら、英語とインドネシア語で自己紹介、バナー交換、プレゼント交換と進み、1時間もすると長い友人であったかのようににぎやかな会になった。この会をホストしていただいた、バリ・タマンロータリーはインドネシアで5つある女性ばかりのロータリークラブである。なごり尽きないなか、日本の女性ローターアクター二人の詩吟と全員での記念写真で交流会を締めた。本年度の地区テーマ『日本』あなたは日本のよさに気づいていますか』に基いた大変よく企画された研修旅行であった。2つの交流会での両国ローターアクターの真剣な英語での会話と笑顔が大変印象に残り、今後もこの海外研修旅行を継続させなければと心に誓い帰路についた。

わられた、仏教のポロブドール遺跡を仏教とヒンズー教の違いを聞きながら見学した。昼食をしたホテルに、昨日のローターアクターが予告もなく、待っており、新たに、心こもったお土産をわざわざ届けてくれたこと、また空港にも他のローターアクターが見送りに来てくれたことは昨晩の交流がいかに友好を深めたかの証でもあった。バリへ戻りそのままホテルへチェックイン後、バリのクタ・ローターアクトクラブとスヌル・ローターアクトクラブとの交流会に出発、たまたま台湾からローターアクターも訪問しており、3ヶ国でまさに国際交流が始まった。この交流を実現していただいた、バリ・タマンロータリーの会長エカ・イスカンダール女史と2000-01年の会長である、まきこ・イスカンダール女史が通訳をしながら、英語とインドネシア語で自己紹介、バナー交換、プレゼント交換と進み、1時間もすると長い友人であったかのようににぎやかな会になった。この会をホストしていただいた、バリ・タマンロータリーはインドネシアで5つある女性ばかりのロータリークラブである。なごり尽きないなか、日本の女性ローターアクター二人の詩吟と全員での記念写真で交流会を締めた。本年度の地区テーマ『日本』あなたは日本のよさに気づいていますか』に基いた大変よく企画された研修旅行であった。2つの交流会での両国ローターアクターの真剣な英語での会話と笑顔が大変印象に残り、今後もこの海外研修旅行を継続させなければと心に誓い帰路についた。



ローターポロブドール遺跡

R E P O R T

WCS活動視察旅行の報告

今年度委員会活動の一つでもあるWCS海外視察旅行に、鶏インフルエンザが騒がれていたにもかかわらず2月9日～2月15日迄地区内12名のメンバーでタイ3360地区のチェンマイに行ってきました。

3360地区には昨年度24のプロジェクトに支援をしましたが、3360地区はエリアが広いので全部を視察するには10日間くらいかかりますので今年はチェンマイを拠点として30km以内のプロジェクトを視察することにし、昨年度のプロジェクト4ヶ所、本年度プロジェクト1ヶ所、次年度支援してほしいプロジェクト1ヶ所、計6ヶ所のプロジェクトを見て廻り、他に日泰愛知奨学金の運用益を70名の学生に奨学金として手渡してきました。

WCS活動視察旅行の目的は、訪問先の地域住民の生活環境を理解する事と、プロジェクトを視察する事により各クラブより地区一任として頂いている貴重な資金が適正かつ有効に活用されているかを確認する事であり、それともう一つには訪問先RCメンバーとの友好を深める事でもあります。

12名のメンバー一行は2月9日名古屋空港に8時30分集合、10時30分発TG645にて出発、バンコク経由にてチェンマイ空港に18時25分着（時差2時間もどす）3360地区の多くのメンバーの出迎えをうけました。その後3360地区メンバーと食事をしながら懇談。

2月10日ホテルを9時出発 小学校の図書館支援のプロジェクト



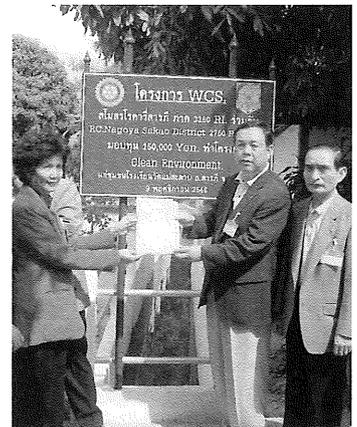
〈写真1〉

プロジェクト（写真1）地Wiengsethi小学校を訪問、学生のほとんどは貧しく、低所得の家庭の出身で、様々は本により子供達が徐々に喜びや知識で満たされていくようになる。

●支援クラブ

チェンマイティンタイナンRC
西春日井RC, 安城RC

11時 次の清潔な環境支援プロジェクト（写真2）地Maesalap Schoolを訪問、低地域のため雨季になると洪水が起き、多くの廃棄物が流れてくるため、多くの整備が必要である。



〈写真2〉

●支援クラブ

サラピーRC, 名古屋栄RC



〈写真3〉

12時 次の多設備のスタジアム支援のプロジェクト（写真3）地Taokumwong Villageを訪問、麻薬やエイズといった社会問題が学生やティーンエイジャーの労働者の間で大きな問題になってい

る。スポーツに打込めるよう多設備スタジアムを作ることによって問題を解決していく。

●支援クラブ

ラナチェンマイRC, 名古屋北RC

13時より15時迄 ランチタイム

15時 次の村に清浄な水を供給するためのプロジェクト地Dan Dongの運動公園を訪問、乾季になると井戸水の水位が下がり水不足が起きる、山地や離れた河川から水を運び、貯水タンクや濾過設備を備える必要がある。

●支援クラブ

ハンドンRC, 半田RC, 高浜RC

18時30分 3360地区ガバナー主催歓迎夕食会、ドネーションの為パークホテルへ

今年度16のプロジェクトに対し各クラブ会長へ



〈写真4〉

ドネーションと、日泰愛知奨学金の運用益を70名の学生に奨学金として手渡しました。

(写真4, 5)

2月11日ホ



〈写真5〉

テルを9時30分出発チェンマイ盲学校へ訪問(写真6)

目の不自由な学生に社会復帰の手助けになれる施設と先生の充実を計るためのプロジェクトに協力してほしいとのチェ

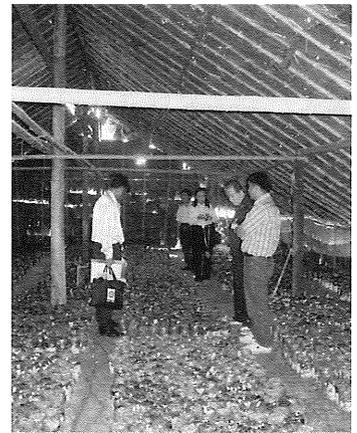


〈写真6〉

ンマイノースRCの話と学校側の先生の話がうかがった。

11時 次の黒きこの栽培施設の支援プロジェクト(写真7)地メーサ農園を訪問、黒きこの栽培

のわからない農民に対し、外国から多額に輸入している黒きこの栽培実習訓練ができ、良質の黒きこの生産ができる施設を建設することによって、栄養食物の供給の手助けになる。



〈写真7〉

●支援クラブ

チェンマイサウスRC

名古屋南RC, 名古屋西RC

以上が視察旅行の報告ですが、WCS活動の重要性を改めて認識させられました。

支援を待っている人々が世界にはまだまだたくさんいます。

今回参加されたメンバーの方々には見たままの報告をクラブでして頂きWCS活動が更に理解されます事をお願い致します。

Thailand

創立 記念

名古屋西ロータリークラブ

創立50周年記念

日時：平成16年2月5日（木）

場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

会長 横山健一

幹事 一柳 伸

名古屋西RCが1954年2月5日にRIより承認を受けて早50年。半世紀の節目となる本年2月5日は奇しくも50年前と同じ木曜日となり、ウェスティンナゴヤキャッスルにて、盛大に創立50周年記念式典を挙行することができました。

まずは、晴れやかな式典に先立ち、「物故会員を偲ぶ会」を執り行い、先達のご遺徳に思いを馳せた後、多数のご来賓をお迎えした「記念式典」に臨みました。実行委員長挨拶・会長挨拶の後、記念事業発表及び目録贈呈・50周年記念感謝状贈呈・RI加盟50周年表彰などのセレモニーが厳粛に執り行われ、神田愛知県知事・松原名古屋市長はじめご来賓の皆様より過分なご祝辞を賜った後、チャーターメンバーであり、50年間皆出席の快挙を成し遂げた白木信平君より、創立当時の活気あふれる様子やクラブソング秘話、そして現在のロータリーに対する疑問等々、50年を回顧してのお話を伺い、名古屋西R



Cの伝統と誇りを今一度胸に問い質す機会となりました。

式典終了後、講師に永六輔氏を迎え、『笑顔で感謝』の演題通り終始笑いに満ちた「記念講演」、西川流評議員・西川あやめ氏の祝舞が花を添えた「晩餐会」と、恙なく創

立50周年の諸行事を終えることができました。

式典開催に当たり、ご尽力頂きました関係各位に深く感謝申し上げますと共に、これからも名古屋西RCにご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



豊川ロータリークラブ

創立45周年記念

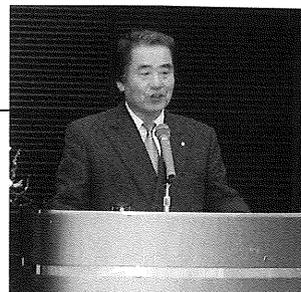
創立
記念

日時：平成16年2月14日（土）

場所：豊川商工会議所

会長 小澤行雄

幹事 鈴木榮一



豊川ロータリークラブは1959年2月9日に、豊橋北ロータリークラブをスポンサークラブとして創立されてから今年で45周年を迎えることができました。実行委員会を設けたどのような創立45周年を行うか会員で検討いたしました。私どもがここに45周年を迎えられたのも会員の家族も含め地域の皆さんの支えがあったからだとの思いから、従来の周年事業にありがちな記念式典を中心としたロータリークラブ会員だけの行事はとりやめ、地域の方に何かお役に立つことをしたいと講演会（アトラクションとして箏曲演奏）を開催することとしました。本年度会長の強い意向もあり、新しい時代を担う子供たちの健全な育成を地域で考える機会にしよう、永年児童養護施設の現場で活躍され大学等で教壇に立たれている児童養護施設八楽児童寮・寮長の太田一平氏を講師にお迎えして「現代の家族風景に見る子育て」をテーマとして開

催しました。このところ青少年の非行、児童虐待などがニュースにならない日はないといった状況が続いていることもあり、地域の皆さんの関心も高く約200名の方に参加いただくことができました。この講演会開催にあたりテリトリーである豊川市および宝飯四町の地域の方々への呼びかけ、教育関係、商工会議所を始めとする諸団体に幅広く参加を呼びかけることで、ロータリークラブのイメージアップと同時に教育問題、特に児童虐待について考える機会を持ったことは大変有意義だったと考えています。

最後にメッセージをお寄せいただいた豊島ガバナー、木村ガバナー補佐に心より感謝申し上げます。



地区ロータリー財団委員会からのお知らせ

次年度（2004年～2005年）地区補助金の申請について

地区補助金は、2003年～2004年からロータリー財団に設けられた新しい制度です。この地区補助金は、地域振興や、経済的に恵まれない人々の生活を向上させるために、各地区が地元地域社会及び国際レベルで行う人道的プロジェクトに、地区財団活動資金（DDF）を使うことを認めるものです。

財団から交付される第2760地区への補助金の金額は、3年前の年次寄付の60%に当たるDDFの20%が限度で、2003年～2004年分につきましては、昨年末をもちまして各ロータリークラブからエントリーされた13クラブの12プロジェクトに交付が決定しています。尚、この補助金は、1ヶ月毎に開催される審議会でも可否が決定され、使い切った時点で終了します。

2004～2005年度も引き続き地区補助金制度が継続されます。2004～2005年度の当地区へ配付される補助金は、今年度よりやや少ないおよそ530万円です。

2004年～2005年の申請は、2004年4月1日からいたしますので、地区ロータリー財団委員会宛にご申請下さい。申請方法の詳細は、4月18日に開催されます地区協議会の席上で発表いたしますが、もしそれ以前に申請方法をお知りになりたい方は、地区事務所宛ご連絡下さい。

また2003年～2004年の地区補助金の交付決定プロジェクトは、ガバナー月信の8月号及び2月号に詳細が掲載しておりますので、プロジェクト立案の参考にされると良いと思います。

問い合わせ先：地区事務所 TEL (052) 541-2760

国際大会情報

ホストイベントの締切りせまる!!

ホスト主催行事の事前登録が4月30日で締切られます。

4月30日以降は、大会期間中でのお申込となりますので、「是非、このイベントに参加したい!」という方は、クラブへお申込ください。

尚、定員になり次第、締切らせていただきます。ご了承ください。

京都デー

- ・5月22日(土) 8:00~23:00
参加費：¥10,000-
参加予定数：3,000名
- ・主に海外参加者対象ですが、国内参加者の方で、ご希望の方は下記へお問合せください。

【京都デー委員会事務局】

TEL：075-211-5550

FAX：075-211-8880

e-mail：kd2004@mbox.kyoto-inet.or.jp

ウエルカムコンサート (NHKホール)

- ・5月22日(土) 16:00~20:00
参加費：¥6,000-
参加予定数：1,270名(先着順)
- ・司葉子さんによるポリオドネーションのプレイベントや、有賀のゆり名誉教授(同志社女子大)のチェンバロ演奏。
その後に、N響コンサートの公演(18:00~20:00)となっております。
- 指揮者：ユッカ・ペッカ・サラステ
ピアノ：オリ・ムストネン
多数のご参加をお待ちしております。

道頓堀ナイト

- ・5月24日(月) 17:00~21:30
参加費は、無料です。道頓堀で情緒あふれる夜を楽しみましょう! ふるってご参加ください。
お申込はクラブへ。

神戸ナイトクルーズ

- ・5月24日(月) 18:00~22:00 ¥5,000-
好評につき定員となりました。
ありがとうございました。

パークフェスタ

(ユニバーサルスタジオ・ジャパン)

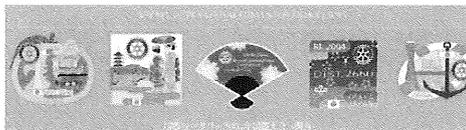
- ・5月25日(火) 17:30~23:00
参加費：¥6,000-
参加予定数：9,000名(食事券付)
大会のための特別ショー(17:30~、19:00~、20:30~の3回)をご用意しております。
大阪でハリウッドマジックを体験しよう!!

「記念バッジ」
「記念切手」の
販売のお知らせ

開催を記念して「記念バッジ」及び「記念切手」が発売されます。
ご記念またおみやげに、是非、会場にてお買い求めください。

【タイプA】 単価¥1,500

ホスト4地区のバッジと
国際大会ロゴマークバッジの
セット



【タイプB】 単価¥ 300

国際大会ロゴマークバッジ



100周年記念ポスターコンテスト

2005年、国際ロータリーは100年間に渡る奉仕を祝います。

この祝賀の一環として児童のポスター・コンテストを実施するよう各ロータリークラブに奨励致しました。

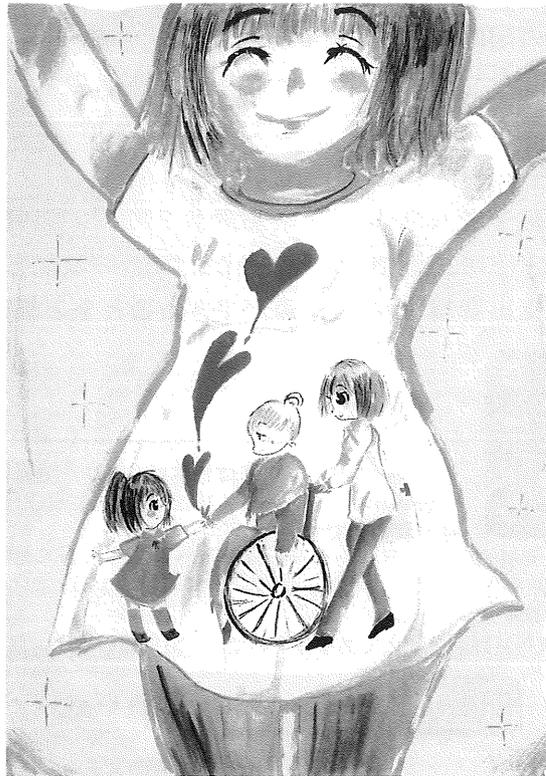
そこで、1月に地区のコンテストを行い、あまロータリークラブ 篠田小学校6年 寺下奈々さんの作品が優勝作品に選ばれ、34ゾーンのコンテストの1つに出品されることになりました。そして、各ゾーンコンテストから1点ずつ選ばれた作品が国際コンテストに出品されることとなります。

作品のテーマ

ポスターは地域社会と世界における他の人々への奉仕の提供に関するコンセプトを表現したものとします。

地区コンテスト 優勝作品

あまロータリークラブ
 篠田小学校6年
 寺下 奈々さん



優 勝 者

クラブおよび地区コンテストの優勝者には、国際ロータリーが地区に提供する賞状が贈呈されます。ゾーン・コンテストの優勝者は、2004年9月に発表となり、国際ロータリーより記念品が贈られます。国際コンテストの優勝者および次点者は2005年2月に発表される予定で、国際ロータリーより賞金および記念品が贈呈されます。

地区コンテスト 入賞作品

あまロータリークラブ
 篠田小学校5年
 中山 朋美さん



2760地区 青少年交換プログラム 三者懇談会

2004年2月14日（土）

於：桜花学園チェリープラザ

地区青少年交換委員会 副委員長 黒田 勝基

毎年2月に地区青少年交換委員会が主催し、ホストRC、ホストファミリー、受入高校の担当各位の参加のもと受入留学生に対する問題点・疑問点などをそれぞれ三者の立場から指摘・提示して頂き、今後の活動に活かす為の懇談会を持っております。今回は豊島ガバナーをはじめ、長谷川地区副幹事、神田地区国際奉仕委員長の出席を得て、受入15RCの国際奉仕委員長、カウンセラー、29名のホストファミリー、10校の高校担当教諭の皆さんが活発な意見、問題点等を述べられました。

本年度は10カ国から18名の留学生を受入れましたが、携帯電話・PCインターネット等の通信料の負担、使用時間帯（個人的な支出費用はす

べて学生個人負担）、日本語習得の難しさから友達ができにくいなどの学校問題（日本語習得に公文など活用等の工夫を）、学生服に対する文化や考え方の差異、それぞれの家庭での躾・ルール（彼らはルールを守るということに署名をして来日。最初からYES / NOをはっきり伝えることが必要）、日本に対する興味が希薄（世界各国で同様の問題がある）などの多くの問題が指摘、討議されました。

懇談会の最後に豊島ガバナーから、日本の受入れ態勢は寛容すぎるのでは、ルール等を破り注意を与えても指示に従わない場合は強制帰国という手段も視野に入れ、日本の大人（ロータリアンも含め）が若者の模範となっているか、そのような行動をしているかを反省し、国(地区)対国(地区)、学校対本人、RC対本人、ホストファミリー対本人のコミュニケーションを人間としてを前提に構築していくかがポイントである、など非常に示唆に富む講評を頂きました。

懇談会3時間、懇親会2時間という長時間にわたり、71名の参加者が活発な意見交換及び交流ができたことをご報告いたします。

文庫通信 198号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介をいたします。



地区大会誌より

- ◎ 「作家生活30年を迎えて」
宮尾登美子 2003 11p (D.2560 記念講演)
- ◎ 「これでよいのか日本の食」
小泉武夫 2003 9p (D.2530 記念講演)
- ◎ 「ふる里の水をきれいにするために」
廣木謙三 2003 4p (D.2530 シンポジウム基調講演)
- ◎ 「わが父 太宰治の真実の愛」
津島園子 2003 4p (D.2830 記念講演)
- ◎ 「講話 (教育問題など)」
中曽根弘文 2003 8p (D.2560 講話)
- ◎ 「地球は俺らのステージだ！」
大場満郎 2003 5p (D.2810 記念講演)
- ◎ 「今、日本が直面する内外の課題」
櫻井よしこ 2004 15p (D.2780 記念講演)
- ◎ 「ロータリーの愛を地域社会に」
劣等ロータリアンのつぶやき
東島末起 2003 7p (D.2520 基調講演)
- ◎ 「アナトリア考古学について」
寛仁親王殿下 2003 4p (D.2800 特別講演)
- ◎ 「今、なぜ日本がトルコで考古学の発掘調査を行うのか」
大村幸弘 2003 6p (D.2800 特別講演)

【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日

会員数 及び 出席報告 (平成16年2月分)

区分	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	2月出席率	女性
		2003年7月1日	2004年2月末日	2月	累計	2月	累計			
南尾張分区	半田	68	68	0	2	1	2	4	100.00%	4
	常滑	58	56	0	0	2	2	4	95.71%	0
	東海	56	54	0	1	0	3	3	91.36%	2
	東知多	27	26	0	1	0	2	4	90.10%	0
	半田南	54	55	0	1	0	0	3	97.44%	1
	知多	33	31	0	0	0	2	3	88.17%	0
	大府	28	28	0	2	0	2	4	87.00%	0
	7RC	324	318	0	7	3	13		92.83%	7
西尾張分区	一宮	80	80	1	4	0	4	4	99.29%	0
	津島	78	77	0	1	0	2	4	96.48%	1
	尾西	40	37	0	0	0	3	3	90.09%	0
	一宮北	61	61	0	4	0	4	3	87.26%	0
	稲沢	61	62	0	3	1	2	3	92.58%	0
	あま	91	94	1	4	1	1	4	96.63%	0
	西春日井	38	40	0	3	0	1	3	94.49%	1
尾張中央	48	51	0	4	0	1	3	97.90%	0	
	一宮中央	61	62	0	3	0	2	3	96.67%	6
	9RC	558	564	2	26	2	20		94.60%	8
東尾張分区	瀬戸	82	85	2	4	0	1	3	100.00%	4
	犬山	87	85	0	4	1	6	3	99.13%	0
	江南	64	64	0	1	0	1	3	94.10%	1
	小牧	74	72	0	1	0	3	3	78.68%	2
	春日井	75	69	0	0	0	6	4	96.10%	4
	尾張旭	34	32	0	1	0	3	4	100.00%	0
	名古屋空港	52	52	1	3	1	3	3	100.00%	0
	瀬戸北	75	73	0	0	0	2	4	99.63%	3
	岩倉	21	19	0	1	0	3	4	100.00%	0
	豊山-城北	33	29	0	0	0	4	4	94.00%	1
	愛知長久手	23	26	1	7	1	4	4	78.25%	2
	11RC	620	606	4	22	3	36		94.54%	17
西名古屋分区	名古屋	195	199	1	10	0	6	4	95.89%	0
	名古屋西	112	108	0	2	2	6	3	96.78%	0
	名古屋南	114	119	0	8	0	3	3	93.83%	0
	名古屋みなと	89	90	0	3	0	2	4	97.33%	0
	名古屋東南	76	76	0	6	0	6	3	90.80%	6
	名古屋中	139	140	0	4	0	3	4	98.44%	0
	名古屋瑞穂	76	77	0	3	0	2	4	98.71%	0
	名古屋大須	67	68	0	4	0	3	3	100.00%	0
	名古屋栄	78	80	0	6	1	4	4	98.38%	0
	名古屋名南	82	83	0	2	0	1	4	97.44%	13
	名古屋名駅	99	106	2	14	0	7	3	94.53%	2
	名古屋西南	52	55	1	6	0	3	4	96.67%	8
	12RC	1,179	1,201	4	68	3	46		96.57%	29

区分	クラブ名	会員数	入会	退会	例会数	2月出席率	女性			
		2003年7月1日	2004年2月末日	2月	累計	2月	累計			
東名古屋分区	名古屋北	99	100	0	3	0	2	3	99.19%	0
	名古屋東	85	90	1	8	0	3	4	96.13%	0
	名古屋守山	67	67	0	3	0	3	3	97.16%	5
	名古屋和合	95	103	0	14	0	6	3	95.24%	0
	名古屋名東	65	60	0	0	0	5	4	100.00%	5
	名古屋名北	53	52	0	1	0	2	3	97.50%	8
	名古屋千種	68	64	0	0	1	4	4	96.85%	4
	名古屋昭和	65	63	0	1	0	3	4	98.67%	0
	名古屋錦	36	37	0	1	0	0	4	91.67%	8
	名古屋東山	60	62	0	3	0	1	3	93.93%	2
	10RC	693	698	1	34	1	29		96.63%	32
東三河分区	豊橋	116	118	0	3	0	1	4	95.49%	4
	蒲郡	67	68	0	2	0	1	4	93.37%	0
	豊橋北	99	100	0	3	0	2	4	95.57%	2
	豊川	69	67	0	0	0	2	3	95.15%	0
	田原	60	64	0	5	0	1	4	94.34%	1
	豊橋南	65	65	0	1	0	1	4	97.11%	0
	新城	62	62	0	0	0	0	5	85.90%	0
	渥美	39	41	0	2	0	0	4	86.11%	0
	奥三河	29	26	0	0	0	3	3	92.77%	3
	豊川宝飯	53	53	0	2	0	2	4	92.40%	0
	豊橋ゴールデン	71	70	0	0	1	1	4	96.21%	0
	田原パシフィック	71	70	0	0	0	1	4	92.14%	0
	豊橋東	48	48	0	0	0	0	3	100.00%	0
	13RC	849	852	0	18	1	15		93.58%	10
西三河分区	岡崎	103	100	1	4	0	7	2	98.25%	1
	豊田	76	76	0	5	0	5	3	100.00%	0
	岡崎南	106	103	0	2	0	5	4	98.40%	3
	豊田西	101	104	2	6	0	3	4	99.74%	0
	岡崎東	80	76	0	1	0	5	3	100.00%	1
	豊田東	80	81	0	2	0	1	3	98.67%	0
	岡崎城南	78	79	0	1	0	0	3	98.26%	0
	豊田三好	26	25	0	0	0	1	3	100.00%	3
	豊田中	52	50	1	2	1	4	4	94.00%	5
		9RC	702	694	4	23	1	31		98.59%
西三河分区	刈谷	82	92	1	14	0	4	4	100.00%	0
	安城	69	70	0	3	0	2	4	97.87%	1
	西尾	77	75	0	3	0	5	4	100.00%	1
	碧南	73	76	1	5	0	2	3	98.92%	0
	一色	37	37	0	1	0	1	4	100.00%	0
	高浜	43	43	0	1	0	1	4	100.00%	2
	知立	63	64	2	4	0	3	3	98.20%	0
	西尾KIRARA	61	61	0	1	0	1	4	100.00%	0
	三河安城	47	52	1	6	0	1	3	95.03%	3
		9RC	552	570	5	38	0	20		98.89%

クラブ 平均

平均出席率	80	95.78
-------	----	-------

地区内クラブ数 80RC	2003年7月1日会員数	5,477名	増加会員数(累計)	236名
	当月会員数	5,503名(内女性123名)	減少会員数(累計)	210名
	当月平均出席率	95.78%	差引純増会員数(累計)	26名



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2760